

浜松市下水道工事竣工図データ作成要項

平成30年1月

浜松市上下水道部

【はじめに】

この要項は、下水道工事竣工図等の資料より下水道台帳（下水道情報総合管理システム）を整備する上で、必要資料（納品）項目またはデータ作成の統一化を図るものである。

このことにより、下水道情報総合管理システムでのデータ作成及びデータ移行をスムーズに行い、今後の維持管理を目的としています。

【納品データ及び出力図】

1. 位置図（システム上で 1/500 図郭割を表示させた状態で、1/5000 で印刷し、施工箇所を明記してください）
2. 工事竣工図（A 1 モノクロ紙出力または陽画焼き）
※該当 1/500 地形図メッシュ番号の記載を行うこと。
3. 同上（A 3 モノクロ紙出力または縮小コピー）
4. 同上データ（電子記憶媒体）『デジタル（CAD）…DWG 又は DXF データ
及び PDF ファイル（モノクロ）』
5. 属性データ（電子記憶媒体）『Excel ファイル』
6. 取付管設置ファイル及び位置図

※上記の 1～6 について **A4 縦 紙ファイル閉じ**を行い、納品を行う。

I 納品データ（竣工図）作成詳細

①竣工図を作成する場合 DWG 又は DXF データ納品とする。

また、PDF ファイル（A3 横）も同時に作成し納品する。

参 考

現在、竣工図は各業者によってさまざまな CAD ソフトを用い作成されている為、データ閲覧等したい場合それぞれのソフトが必要とされます。

そこで現在は DWG 又は DXF 形式での納品を義務付けています。（データ形式の統一化）

また、下水道情報総合管理システム閲覧用に PDF ファイルも同時に作成する。

参 考

下水道情報総合管理システム閲覧用に PDF ファイルとする。

II 納品データ（属性）作成詳細

Microsoft Office Excel ファイルとし、属性データ入力シートを利用しデータの作成を行う。

別紙入力注意事項参照の上、入力を行う。

【図面データ作成に伴う注意事項等】

1. 納品データ（竣工図）について

- ・ DWG 又は DXF データ (圧縮ファイル LZH 形式)
圧縮をしなくても媒体に書きこめるものは圧縮をしない。
但し、DWG (AutoCAD) 形式に変換可能な場合は DWG データとする。
- ・ 納品データが正しく開くかを必ず確認する。
- ・ 竣工図図面データ (台帳管理するもの) 以外は、別フォルダとする。
- ・ 台帳管理する図面かは、各担当者に確認する。

2. 電子記憶媒体及びデータ詳細の記載

- ・ CD-R とし、ウイルスの確認を必ず行う。

タイトル

- ・ 工事名及び業者名を記載
- ・ データ形式及び図面枚数 (ファイル数) を記載
- ・ データ作成 CAD ソフト名を記載
- ・ 工事番号 (入札番号) を記載
- ・ 工事施工延長 (合計) を記載

タイトル 例

年度	種別	処理区 (工区)	ファイル数	形式
H20	公共単独 25	馬込 16 (3 工区)	5-1~5-5	JWC→DXF
	〇〇業者	入札番号 125		全施工延長 525.0

H20	公共単独 30	馬込 18 (5 工区)	3-1~3-3	DWG、PDF
	〇〇業者	入札番号 150		全施工延長 230.0m

データ詳細

- ・ 図面名及び路線番号を記載

下記のとおり記載し記憶媒体ケースまたは、記憶媒体に添付する。

データ詳細 例

図面名	管路番号	施工延長
3-1	1250、1251、1252	223.50m
3-2	1000、1001	103.30m
3-3	1305、1306、1307	333.50m

※管路番号の記載は、竣工図右上に記載する管路番号と同じ並びとする。

3. ファイル名

- ・ 半角文字とする。(入札番号 __ 図面番号程度)

例 1 125_5-1. dxf

例 2 125_3-2. pdf

4. CAD（デジタル）データ作成要項

①文字について

- ・文字の位置合わせ…フィット文字は使用しない
- ・文字の原点 …左下とする
- ・ %o …文字で入力（外字では作成しない）
できなければブロック（シンボル）で作成し分解する
- ・口径記号 …φまたは、◎とし文字で入力（外字では作成しない）
できなければブロック（シンボル）で作成し分解する
- ・個人名 …個人名は記載しない事（企業名、店舗等は可）
外字では作成しないこと

②横断図について

- ・寸法表示及び数値について
寸法スタイル等で作業は行っても良いが、DXF データを作成する際には表示した状態で、必ず分解しデータを作成する。

5. 竣工図記載内容について

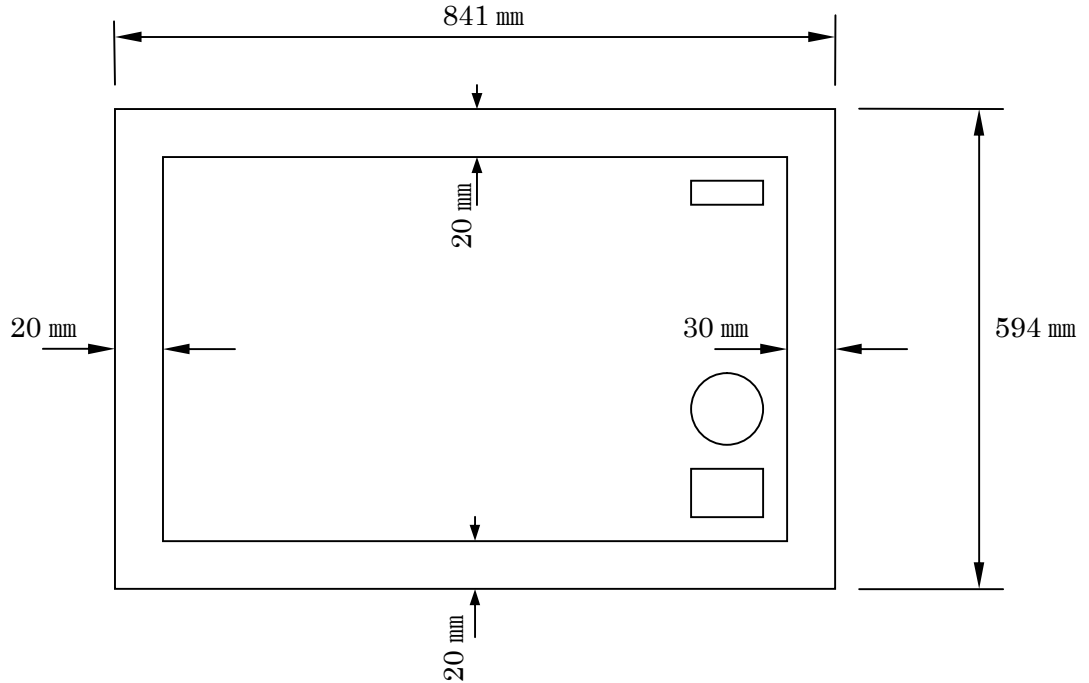
- ・別紙竣工図記載例を参照し、作成すること。
- ・管種も必ず記載すること。
- ・曲管オフセット要素も記載すること。
- ・竣工図平面図には KBM を必ず記載すること。
- ・竣工図平面図には他の地下埋設物を必ず記載すること。
- ・竣工図で工事名が違う場合（合算工事など）、施工区間の記載を行うこと。
- ・割り込みマンホールの場合は、既設管上流 MH からの距離を測定記載すること。
- ・記載内容（工事名、位置図等）すべてにおいて、十分に検査校正後納品すること。

6. その他

各担当者にて成果品の確認、またはデータ内容の確認等を十分に行い台帳管理の方へ各資料（セットで）の提出をお願いします。

完成図面規格（参考資料）

1. A-1 サイズ（輪郭線は下記のとおり）



2. 図面縮尺について

- 1) 平面図 $S=1/500$
- 2) 縦断図 $S=1/100$ 縦
 $S=1/500$ 横
- 3) 横断図 $S=1/100$ （道路幅員に応じて $S=1/50$ でも構わない。）

3. 位置図について

原則として、標題の上部付近に記入することし、町名及び目標物を明示すること。

4. 地下埋設物を記入すること。

凡例は図面サンプル参照

5. マンホール部分のオフセットを記入すること。

6. 仮 B.M を記入すること。

台帳整備における資料内容について（注意事項）

1) 図面データ

- ・ PDF ファイル作成の際は、1 図面 1 ファイル名とする。
(1 ファイルに複数図面が合成されていたものがあります。)
- ・ 図面データと属性データは、同一媒体で構いません。




2) 属性データ作成

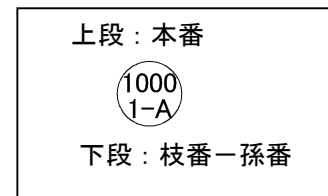
①入力値について

入力値は、図面（竣工図）と同じ数値（実測値）として下さい。

②路線（管路）番号について

属性データの路線番号数値が図面（竣工図）と違う形で入力されているケースがありました。
(特に枝番があるのに本番のみなど)

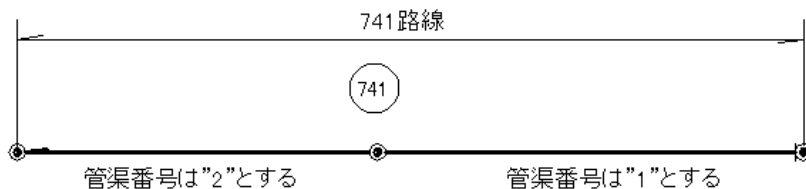
-  本番のみの場合→1000 と入力
-  本番+枝番の場合→1000-1 と入力
-  本番+枝番+孫番の場合→1000-1-A と入力



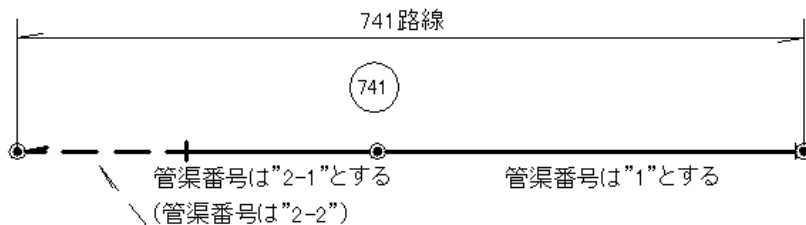
③管渠番号について

マンホール間を施工している場合は整数値（路線の上流側より連番）となります。
但し、管止め施工の場合は枝番が付きます。 下記参照

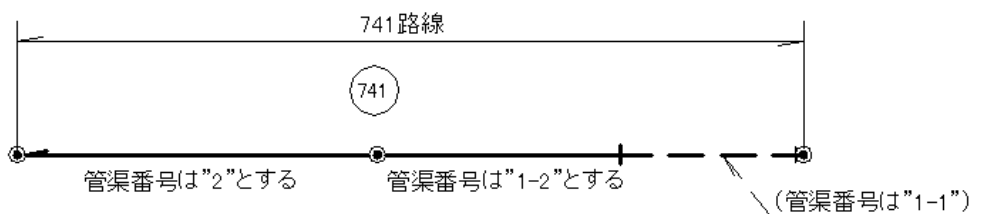
通常管路 『マンホールからマンホールを1管渠とし、路線の上流側より連番とする』



下流管止め施工(下流側マンホールまで施工していない)



上流管止め施工(上流側マンホールまで施工していない)



⑤取付管設置一覧表について

- ・宅地等使用者コードがない場合は、データ上にーを入れてください。
- ・取付管が一軒に対して複数の場合、または共同で一箇所の取付管を利用する場合等は取付管位置と番号の関係を明確に記載して下さい。
(どの取付管がどこの家のものかわかる資料とする)
- ・一工事で、取付管設置一覧データが複数ある場合（供用開始を複数回かける場合）は設置箇所図とそれに該当するCDには供用開始年月日等の記載をして下さい。
(位置図資料とCDとの関連付けの記載をお願いします。)